

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	たつの市立小宅小学校	研究グループ名 (小宅小学校多文化共生教育研究会)
	教諭 石堂 裕	

研究テーマ分類番号 (1 4)

(1)研究テーマ	
多文化共生の心を育む教育活動の推進 ～6年生多文化共生教育推進カリキュラムの開発～	
(2)研究経過及び具体的な取組	
6月 1日	多文化共生教育推進チームの設置と外国人児童の現状把握。 【昨年度の研究での成果と課題】 ・共生サポーターと連携した取り組みによって、学習意欲が増した。 ・生活する上での日本語理解とコミュニケーションはとれるようになっている。 ・学習する上での漢字の読み書きに力を入れる必要がある。 【本年度の重点課題】 ・共生サポーターがいない中での日本語習得をどうすすめるか。 ・外国人児童の学校生活への適応をどうすすめるか。 ・・・・・・・・外国人児童の学力向上に向けた取り組み・・・・・・・・
6月14日 ～3月末	○日本語の習得に向けた取り組み 1学期：漢字を読む，2学期：漢字の筆順を意識させる，3学期：漢字を正しく書く。 ・目標シートを作成し，自ら学ぼうとする意欲を高める。 ・ICTを効果的に活用した漢字学習ソフトを利用した筆順練習。 ○補充的学習による学力向上タイムの実施（重点教科 国語，算数） ・・・・・・・・外国人児童の学校生活適応に向けた取り組み・・・・・・・・
6月20日 ～3月末	○スペイン語レッスンタイムの実施（外国語活動との関連） ※単語について，英語とスペイン語で発音し言語。（先生役はペルー児童） ○委員会活動等での指導と評価の一体化 ○多文化共生コーナーづくり
今後の予定 1月末	・・・・・・・・子どもたちの国際理解を深める学習カリキュラムづくりと実践・・・・・・・・ ○教科と関連した多文化共生カリキュラムを作成する。（社会科，外国語との関連学習）
2月	○研究授業で「多文化共生」について大切なことを考える。 ○外国人児童の成長と多文化共生に関する成果をまとめる。